

事務事業名	社会援護推進事業		会計	一般会計	実施区分	継続
			事業種別	経常	開始	終了
H29作成課等名	福祉課	H29係等名	地域福祉係	H28担当課等名 福祉課		
基本計画上の位置づけ	政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり			
	施策	36	生活困難者の自立及び支援			
目的	対象(誰・何を)	市民		指標名及び単位		28年度数値
	意図(どういう状態にするか)	市民が犯罪のない安全な社会で暮らせる		市民の人数 (人)		100957
	向上させたい上位施策の成果指標	生活相談者数/人口(外国人を含む)(%)				
目標	種別	指標名及び単位		27年度計画	27年度実績	28年度計画
	成果指標	社会を明るくする運動事業参加者数/市民の人数(%)		3.5	4	4
	定性目標					
事業概要	保護司会の各種活動及び“社会を明るくする運動”を通して、更生保護・犯罪予防運動を行う。 同時に、市民の更生保護活動への関心を高めることを目的とする。					
28年度事業内容	事業内容			名称		活動指標
	1長野県更生保護大会への参加(大町市) 2保護司研修会の開催 3社会を明るくする運動の実施・推進 (1)愛のはがき募金 (2)公開ケース研究会 (3)地区講演会 (4)中学生対象講話会 (5)小中学生への啓発活動 (6)作文コンテスト (7)ミニ集会 (8)広報活動			1 参加者数 2 研修会開催数 3 (1)回数 (2)参加者数 (3)参加者数 (4)参加者数 (5)実施校数 (6)応募者数 (7)参加者数 (8)実施回数		1 16人 2 4回 3 (1)1回 (2)106人 (3)109人 (4)267人 (5)28校 (6)1,098人 (7)2,137人 (8)8回
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足
事業費計(千円)①		18	33	32	0	
国庫支出金						
県支出金						
起債						
その他						
一般財源		18	33	32		
人件費計(千円)②		3,576	3,576	3,576	0	
正規職員所要時間		1,000	1,000	1,000		
臨時職員所要時間						
総事業費①+②		3,594	3,609	3,608	0	
事業内容・目標達成状況の振り返り	各事業に参加した市民からは、積極的な意見や講演内容に関して良い反応をいただいた。同目標は達成したが、今後さらに多くの市民が何らかの形で社明運動の事業を知り、参加できることを目指す必要がある。					
改革改善の考え方	①問題点	社会を明るくする運動の各事業について、毎年地区を変えながら開催しているが、まだまだ「更生保護」や「社会を明るくする運動」の知名度・理解度は低い。事業の内容や開催の方法を見直す時期がきている。				
	②改革提案	従来から広く市民へ向けてのPRが必要との声が上がっており、今年度は飯田駅前啓発活動を実施した。通行人が少ない等の反省点があり、場所、時間帯等について検討の必要がある。				